

生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）支援シンポジウム
—都市と生物多様性 その2—

日時：平成21年10月29日（木）
13：00～17：30
場所：三会堂ビル9階石垣記念ホール

1. 開会挨拶	財団法人日本緑化センター 常務理事 前田 博	13：00～13：10
2. 現状報告	国土交通省 公園緑地・景観課 緑地環境室長 椰野 良明	13：10～13：30
3. 講演（1）	都市と生物多様性 桐蔭横浜大学 特任教授 涌井 史郎	13：30～14：10
講演（2）	私達の生活と生物多様性 タレント・キャスター 大桃 美代子	14：10～14：40
講演（3）	都市緑地と生物多様性 ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 池辺 このみ	14：40～15：10
講演（4）	企業活動と生物多様性 （株）電通 地域環境プロジェクト室 プロデューサー 横山 陽二	15：10～15：40
4. 休憩		15：40～15：50
5. パネルディスカッション	テーマ「都市と生物多様性の推進」 （1）コーディネーター 涌井 史郎 （2）パネリスト 大桃 美代子 池辺 このみ 横山 陽二 椰野 良明 出席者全員	15：50～17：20
6. 閉会挨拶		17：20～17：30

*講師・講演名については当日一部変更することもあります。ご承知おきください。

基本テーマ

**生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）支援シンポジウム
—都市と生物多様性 その2—**

来年（2010年）10月に、「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」が愛知県名古屋市において開催されます。

これは、1972年の国連人間環境会議から始まった環境問題を巡る国際的議論を経て、1992年に「生物の多様性に関する条約」が採択され、この締約国が2年ごとに集まり各種の枠組みを議論するのがこの締約国会議です。

では、この「生物多様性」って何でしょう。

私達、緑の専門家でもこの言葉の意味をよく理解している人は数少ないかもしれません。

本シンポジウムにおいては、この生物多様性と都市について論じてみるとともに、私たちの生活、特に都市生活と生物多様性のかかわりについて多様な意見の交流を行ってみたいと思います。

そして、このことにより生物多様性の意義の再確認とともに、生物多様性の推進における都市の役割や都市市民の役割について考えてみたいと思います。

2009年10月29日

主催：財団法人日本緑化センター

後援：環境省、国土交通省、愛知県、名古屋市